

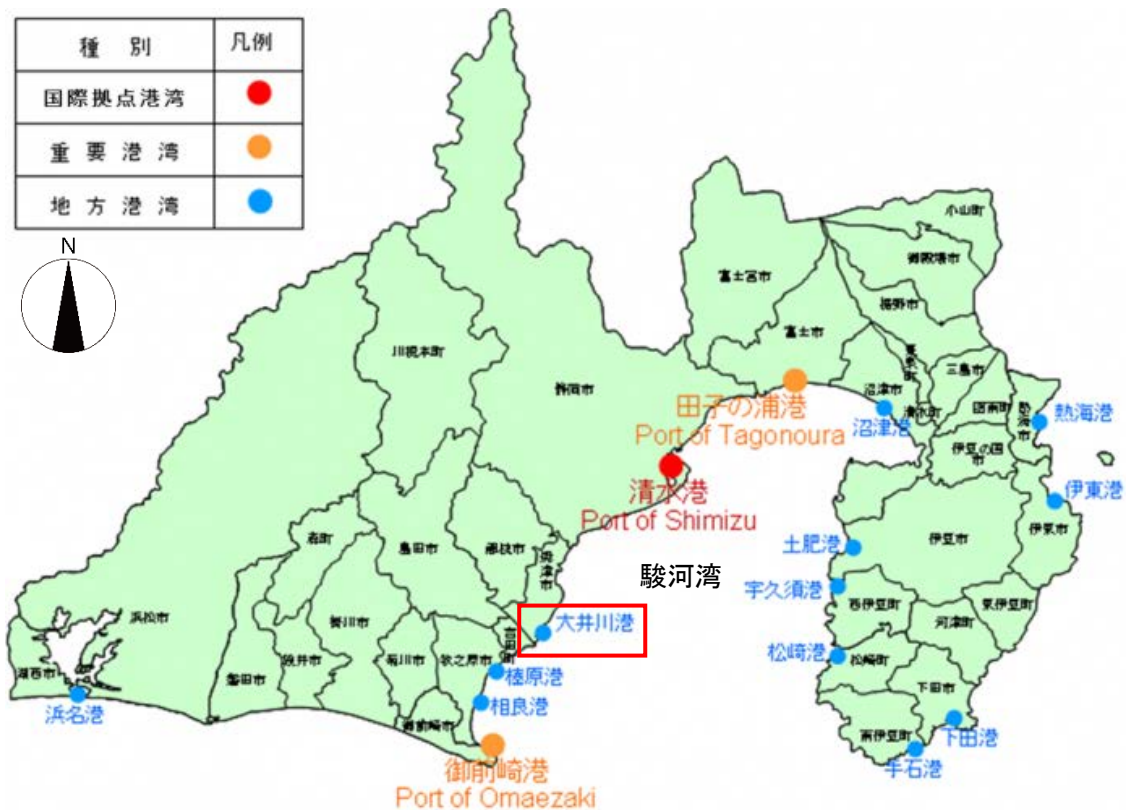
## 別紙－1 海洋投入処分しようとする廃棄物の種類

### (1) 水底土砂の浚渫区域と試料採取位置

浚渫区域は静岡県焼津市の駿河湾に面する大井川港（地方港湾）（図－1.1 参照）の図－1.2(1)に示す範囲である。

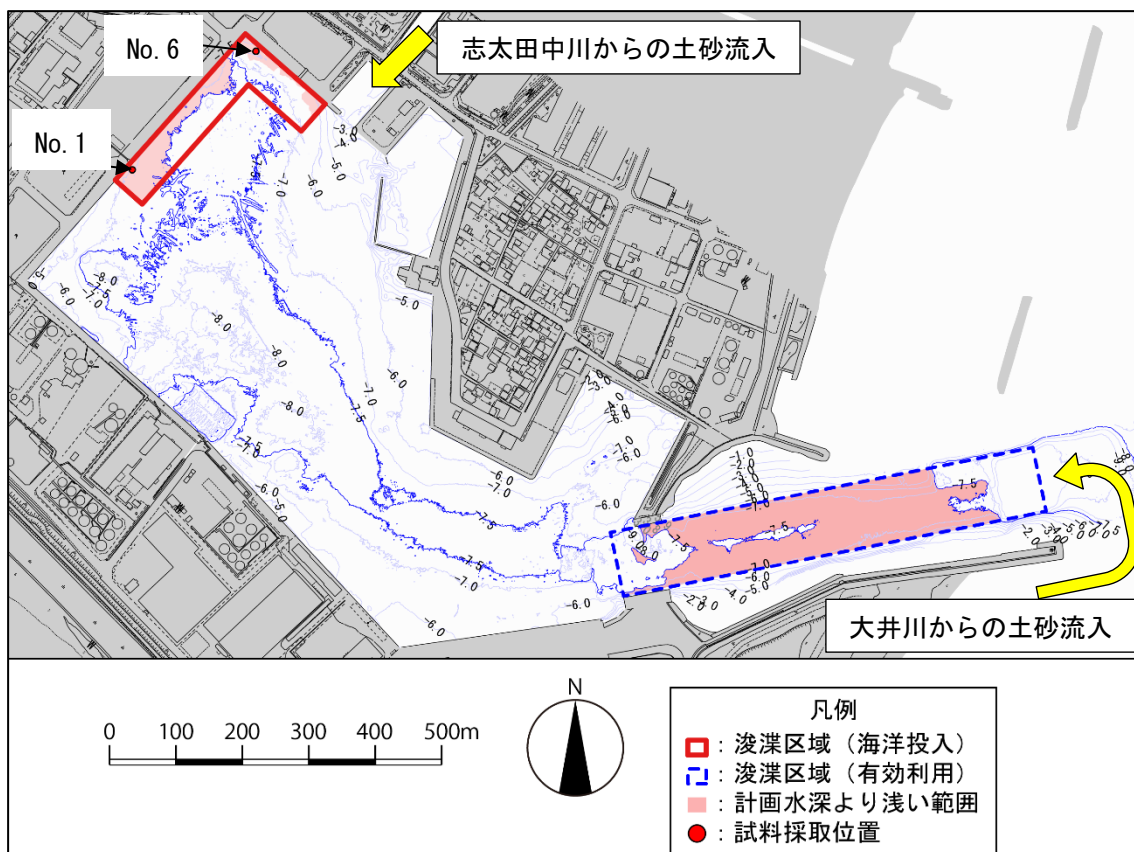
浚渫する土砂が政令で規定する基準に適合しているかどうか確認するための採取位置は、図－1.2(2)のとおりである。鉛直方向の底質の特性を把握するため、図－1.2(2)の●で示す2地点で浚渫深まで概ね50cm層厚で試料を採取した。表－1.1に試料採取位置の浚渫土厚と試料採取を行ったコアの層数を示す。

また、図－1.2(2)において○で示す浚渫箇所において、上記に示した試料採取位置以外で過去の強熱減量分析結果を用いて統計的に有意に変動しているか否かを判断するための補足調査を実施した。その結果、変動していると判断する値は確認されなかった。詳細については、「添付資料-2、1章1.2節(2) 浚渫区域の底質（補足調査）」において示す。



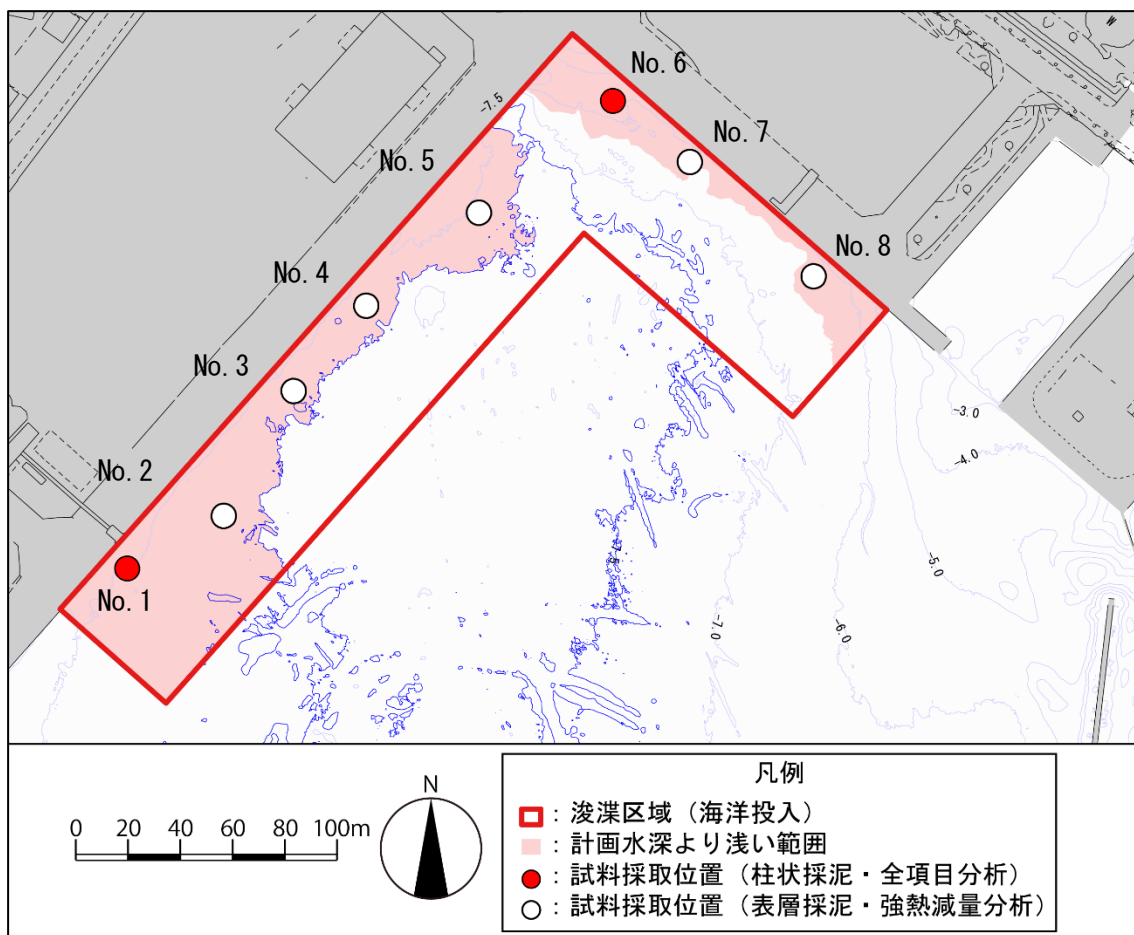
出典)「静岡県の港湾位置図」(静岡県ウェブサイト、平成31年1月閲覧)より作成

図－1.1 浚渫を実施する港湾の位置



注) 港内の数値は、現状 (2018年9月測量実施) の等深線 (図中の青い実線。単位: m) を示す

図-1.2(1) 海洋投入処分しようとする水底土砂の浚渫区域と試料採取位置



注) 港内の数値は、現状 (2018年9月測量実施) の等深線 (図中の青い実線。単位: m) を示す

図-1.2(2) 海洋投入処分しようとする水底土砂の浚渫区域と試料採取位置 (拡大)

表-1.1 試料採取地点と採取層の概要

(試料採取日 平成30年12月1日)

| 調査地点 <sup>※1</sup> | 現況水深 <sup>※2</sup> | 計画水深+<br>余掘厚 (0.5m) | 浚渫土厚<br>(余掘厚含む) | 検体数             |
|--------------------|--------------------|---------------------|-----------------|-----------------|
| No. 1              | 6.9m               | 7.5m+0.5m=8.0m      | 1.1m            | 2 <sup>※3</sup> |
| No. 6              | 6.0m               | 6.5m+0.5m=7.0m      | 1.0m            | 2               |

※1. 表中の調査地点は、図-1.2(2)に対応している。

※2. 現況水深の基準面はD.L.で、L.W.Lと同一である。

※3. 柱状試料の下層 (0.5~1.1m層) の判定基準換算値は、各判定基準値の0.5/0.6=0.83倍とした。

## (2) 政令で定める基準への適合状況

海洋投入処分の対象とする水底土砂の底質調査について、試料採取を行った地点を前出図－1.2(2)に、分析結果を表－1.2に示す。

試料採取地点数は2地点である。これらは以下に示す理由により、浚渫区域の土砂の特性を代表するものと考えた。

No.1：浚渫予定範囲のうち、最大の面積を占める区域に属し土砂が堆積している地点。志太田中川から最も遠く大井川から流入した土砂の影響をより大きく受ける地点として設定した。

No.6：隅部であることから一般的に流れが静穏で微細土砂が多く堆積する傾向にあり、有害物質等が浚渫区域に存在した場合、当該地点に蓄積している可能性があるため。また、志太田中川から近いため、当該河川から流入した土砂の影響をより大きく受ける地点として設定した。

少なくとも平成16年以降、大きな工場の立地や人口増加は無く、また、平成16年以降の底質調査の結果は水底土砂の判定基準を満足している<sup>※1</sup>ことから、堆積土砂の特性は過去から変化している状況には無いといえる。

表－1.2の分析結果より、全ての項目について「水底土砂に係る判定基準」<sup>※2</sup>を下回っている。また、浚渫計画範囲は静岡県駿河湾沿岸に位置することから、「指定水底土砂」<sup>※3</sup>に該当しない。したがって、浚渫により発生する土砂は、「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律（昭和45年 法律第136号）」第10条第2項第5号ロの政令で定める基準に適合した一般水底土砂であると判断される。

なお、実際の浚渫時には監視計画に基づいて改めて調査を実施し、判定基準への適合状況を確認する。

---

※1. 平成16年以降の底質調査の結果は、過年度の申請書（許可番号：8-012、13-004）及び監視報告（平成31年3月提出）に記載している。

### ※2. 「水底土砂に係る判定基準」

「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令第5条第1項に規定する埋立場所等に排出しようとする金属等を含む廃棄物に係る判定基準を定める省令（昭和48年 総理府令第6号）」により定める水底土砂に係る判定基準、及び、「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令（昭和46年 政令201号）」より定める「特定水底土砂」の判定基準。

### ※3. 「指定水底土砂」

環境大臣が指定する海域（田子の浦港、三島・川之江港の2海域）から除去された水底土砂のうち熱しやく減量が20%未満である土砂を指す（「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令の一部を改正する政令（平成17年 政令第209号）」、「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令第5条第1項第1号の規定に基づく指定水底土砂に係る水域指定（昭和48年 環境庁告示18号）」関連）。

表-1.2 水底土砂に係る判定基準への適合状況

(試料採取日 平成30年12月1日)

| 項目              | 単位       | No. 1    |                       | No. 6    |          | 判定基準         | 判定基準<br>換算値  | 判定 |
|-----------------|----------|----------|-----------------------|----------|----------|--------------|--------------|----|
|                 |          | 0.0~0.5m | 0.5~1.1m <sup>*</sup> | 0.0~0.5m | 0.5~1.0m |              |              |    |
| アルキル水銀化合物       | mg/L     | <0.0005  | <0.0005               | <0.0005  | <0.0005  | 検出され<br>ないこと | 検出され<br>ないこと | ○  |
| 水銀又はその化合物       | mg/L     | <0.0005  | <0.0005               | <0.0005  | <0.0005  | 0.005        | 0.0042       | ○  |
| カドミウム又はその化合物    | mg/L     | <0.003   | <0.003                | <0.003   | <0.003   | 0.1          | 0.08         | ○  |
| 鉛又はその化合物        | mg/L     | <0.01    | <0.01                 | <0.01    | <0.01    | 0.1          | 0.08         | ○  |
| 有機りん化合物         | mg/L     | <0.1     | <0.1                  | <0.1     | <0.1     | 1            | 0.8          | ○  |
| 六価クロム化合物        | mg/L     | <0.04    | <0.04                 | <0.04    | <0.04    | 0.5          | 0.42         | ○  |
| ひ素又はその化合物       | mg/L     | <0.01    | <0.01                 | <0.01    | <0.01    | 0.1          | 0.08         | ○  |
| シアン化合物          | mg/L     | <0.1     | <0.1                  | <0.1     | <0.1     | 1            | 0.8          | ○  |
| ポリ塩化ビフェニル       | mg/L     | <0.0005  | <0.0005               | <0.0005  | <0.0005  | 0.003        | 0.0025       | ○  |
| 銅又はその化合物        | mg/L     | <0.1     | <0.1                  | <0.1     | <0.1     | 3            | 2.5          | ○  |
| 亜鉛又はその化合物       | mg/L     | <0.1     | <0.1                  | <0.1     | <0.1     | 2            | 1.7          | ○  |
| ふっ化物            | mg/L     | 0.3      | <0.1                  | 0.3      | 0.3      | 15           | 12.5         | ○  |
| トリクロロエチレン       | mg/L     | <0.01    | <0.01                 | <0.01    | <0.01    | 0.3          | 0.25         | ○  |
| テトラクロロエチレン      | mg/L     | <0.005   | <0.005                | <0.005   | <0.005   | 0.1          | 0.08         | ○  |
| ベリリウム又はその化合物    | mg/L     | <0.1     | <0.1                  | <0.1     | <0.1     | 2.5          | 2.08         | ○  |
| クロム又はその化合物      | mg/L     | <0.04    | <0.04                 | <0.04    | <0.04    | 2            | 1.7          | ○  |
| ニッケル又はその化合物     | mg/L     | <0.1     | <0.1                  | <0.1     | <0.1     | 1.2          | 1.00         | ○  |
| バナジウム又はその化合物    | mg/L     | <0.1     | <0.1                  | <0.1     | <0.1     | 1.5          | 1.25         | ○  |
| ジクロロメタン         | mg/L     | <0.02    | <0.02                 | <0.02    | <0.02    | 0.2          | 0.17         | ○  |
| 四塩化炭素           | mg/L     | <0.002   | <0.002                | <0.002   | <0.002   | 0.02         | 0.017        | ○  |
| 1,2-ジクロロエタン     | mg/L     | <0.004   | <0.004                | <0.004   | <0.004   | 0.04         | 0.033        | ○  |
| 1,1-ジクロロエチレン    | mg/L     | <0.02    | <0.02                 | <0.02    | <0.02    | 1            | 0.8          | ○  |
| シス-1,2-ジクロロエチレン | mg/L     | <0.04    | <0.04                 | <0.04    | <0.04    | 0.4          | 0.33         | ○  |
| 1,1,1-トリクロロエタン  | mg/L     | <0.005   | <0.005                | <0.005   | <0.005   | 3            | 2.5          | ○  |
| 1,1,2-トリクロロエタン  | mg/L     | <0.006   | <0.006                | <0.006   | <0.006   | 0.06         | 0.050        | ○  |
| 1,3-ジクロロプロペン    | mg/L     | <0.002   | <0.002                | <0.002   | <0.002   | 0.02         | 0.017        | ○  |
| チウラム            | mg/L     | <0.006   | <0.006                | <0.006   | <0.006   | 0.06         | 0.050        | ○  |
| シマジン            | mg/L     | <0.003   | <0.003                | <0.003   | <0.003   | 0.03         | 0.025        | ○  |
| チオベンカルブ         | mg/L     | <0.02    | <0.02                 | <0.02    | <0.02    | 0.2          | 0.17         | ○  |
| ベンゼン            | mg/L     | <0.01    | <0.01                 | <0.01    | <0.01    | 0.1          | 0.08         | ○  |
| セレン又はその化合物      | mg/L     | <0.01    | <0.01                 | <0.01    | <0.01    | 0.1          | 0.08         | ○  |
| 1,4-ジオキサン       | mg/L     | <0.05    | <0.05                 | <0.05    | <0.05    | 0.5          | 0.42         | ○  |
| 有機塩素化合物         | mg/kg    | <4       | <4                    | <4       | <4       | 40           | 33.3         | ○  |
| ダイオキシン類(溶出)     | pg-TEQ/L | 0.59     | 5.7                   | 0.36     | 4.2      | 10           | 8.3          | ○  |

注) No. 1 の下層 (0.5~1.1m) の柱状試料判定基準換算値は、「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令第5条第1項に規定する埋立場所等に排出しようとする金属等を含む廃棄物に係る判定基準を定める省令(昭和48年総理府令第6号)」で定める判定基準値の0.5/0.6=0.83倍とした。